三点でいいよツール・設定方法・使い方

Ver2.0.0

目次

目次

ツールのインポート

【VRChat向け】設定方法注意点

【VRChat向け】メニュー・パラメータの設定

【VRChat向け】AnimatorControllerの設定

【VRChat向け】ゲーム内での使い方

変更履歴

ツールとライセンスのインストール

- 1. Zipに同封されている数字から始まるファイルを順番にダブルクリックして実行してください。
 - a. 「1. 三点でいいよツールライセンスのインストール.bat」でコンピュータにライセン スがインストールされます
 - b. 「2. ModularAvatarをVCCに追加」でVCCとALCOMにModularAvatarが追加されます
 - c. 「3. 三点でいいよツールをVCCに追加」でVCCとALCOMに三点でいいよツール が追加されます

ツールのインポート

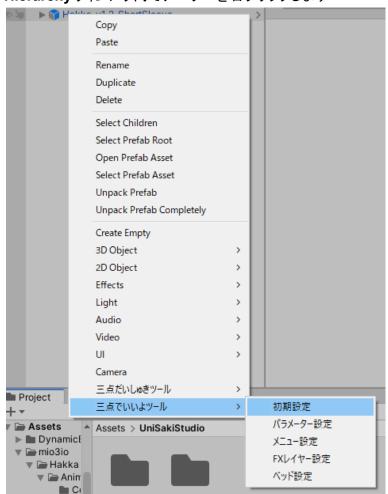
- 1. VCCかALCOMを開き、プロジェクトの管理から「三点でいいよツール」をプロジェクトに追加してください
- 2. プロジェクトを開く。既に開いていた場合はUnityを最前面にすればインポート作業が発生する
- 3. インポートが終わったらエラーを確認する 他のツールとの競合など様々な理由でエラーが発生することがあります。Unityの左下の ステータスバーに赤文字でエラーが表示されていないか確認し、あれば解決を試みてく ださい。サポートが必要であればストアのメッセージかTwitterのDMでご連絡ください。
- 4. 三点だいしゅきツールも同様の方法でプロジェクトに追加してください このツールは三点だいしゅきツールがないと動きません。 別途購入してください。

【VRChat向け】設定方法注意点

● これ以降の作業はVRChatでSDK3を使ってアバターをすでにアップロードしたことがある、もしくはできる人向けの内容です。SDKやアバターをインポートして設定したり、アップロードする手順は含みませんのでご注意ください。

【VRChat向け】プレハブの設定

- 1. Hierarchy(ヒエラルキー)でアバターを選択します VRCAvatarDescriptorなどが入っている、ViewPointとかSDK3の色々を設定する時に選択するいつものオブジェクトです
- 2. Hierarchyウィンドウ内でアバターを右クリックします



3. 右クリックメニューの「ゆにさきスタジオ」から「三点でいいよツール」の中から使用したいものを選び、クリックしてください。

処理が成功すればアバターに「三点でいいよ(男)」か「三点でいいよ(女)」が追加されます。

4. 「三点でいいよ」オブジェクトをクリックして、インスペクターにエラーが表示されていない か確認してください。

エラーがあればそのエラー文に従ってエラーを解決してください。

【VRChat向け】ゲーム内での使い方



姿勢の設定

「[A]正常位・屈折位」~「[Ex]その他」のメニューでは、相手に取らせたい姿勢を選ぶことができます。同じ項目を二度押すと選択が解除され、Sit判定もなくなります。

高さ調整機能

「ベッドの高さ」を変更することで、ベッドのコライダーがなかったりズレているワールドでも快適にベッドの高さに合わせて寝ることができます。

0%は通常、1%~49%が低く、50%~100%が高くなります。

友達を寝かせる方法

姿勢の設定すると、自分の足元にSit判定のある椅子が発生します(自分では座れないので自分ではわかりません)

ベッド等の寝たい場所に移動して、必ず足固定をしてから、一緒に寝たい友達に自分の足元をポイントしながらVRコントローラーのトリガー(もしくはマウスクリック)をしてもらうように頼んでください。

(デスクトップユーザーの場合、クリック前にZを押してしゃがんでもらってください)

起きる時

友達が起きる時は、移動するためのスティックを前に倒すか、デスクトップユーザーであればWを押して前進してベッドから出ます。

ただし姿勢設定でどれも選択していない状態にするとベッドが消えてしまい、上手く椅子から降りられなくなるので、人が寝ているときに姿勢設定は変更しないようにしてください。

椅子から降りられなくなったら、リスポーンやリジョイン、アバターの読み込み直しなどで直してもらってください。

固定機能

「足固定」で自分と椅子の場所を固定することができます。

足固定

足を固定するとスティックで移動ができなくなります。 また、頭の向きによってアバターとベッドが回転しなくなります。 友達を寝かせる前に、必ず足固定しましょう(友達の視界が動いて酔ってしまいます)

変更履歴

- 2025/2/1 Ver2.0.0: VCCとModularAvatarに対応しました
- 2022/4/11 Ver1.1:ツール使用時にジャンプや落下がおかしくなる不具合を修正
- 2022/3/15 Ver1.0:初版作成・リリース